



## 第3章 地域別構想

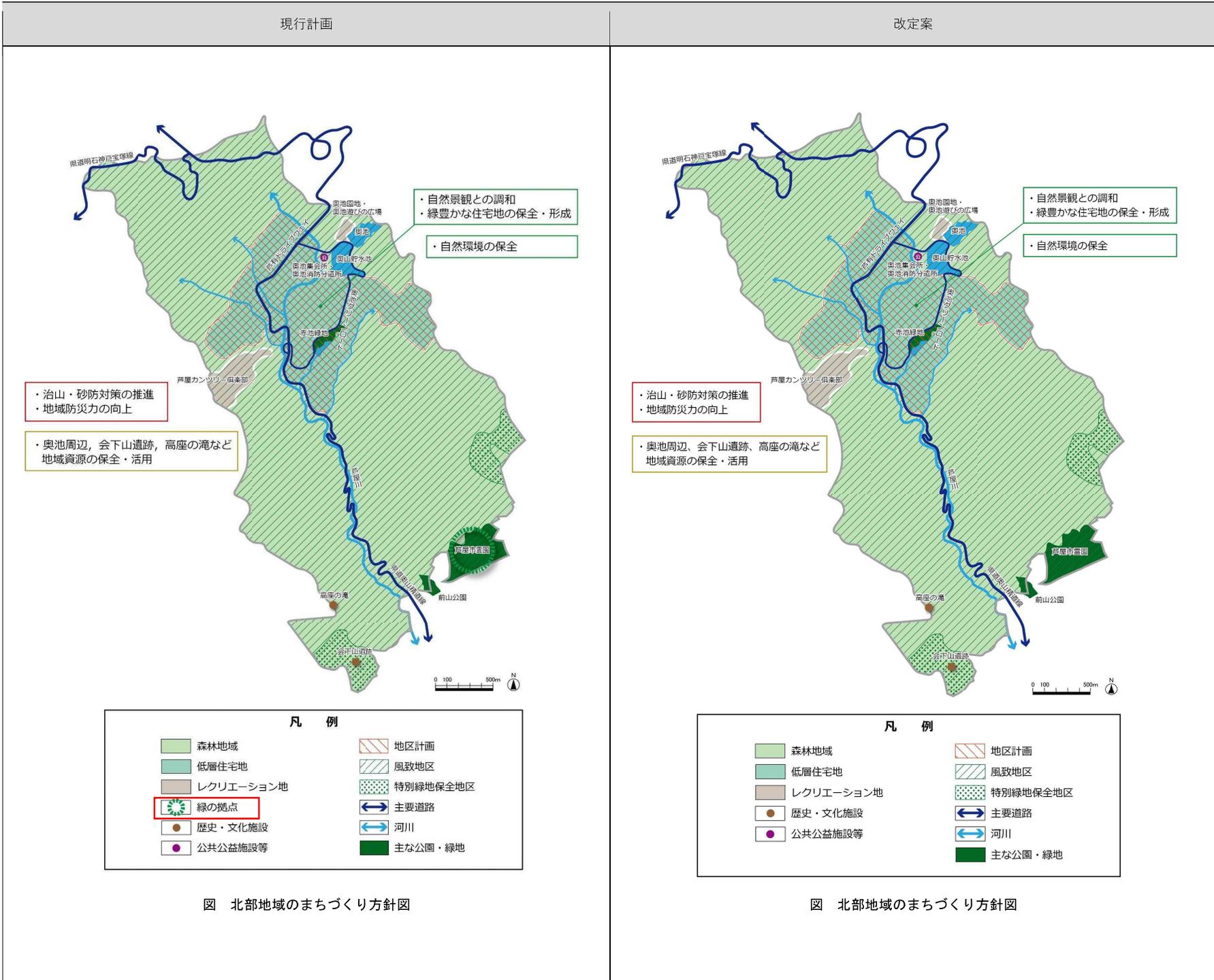
---

- 1 地域区分と地域別構想の考え方
- 2 北部地域
- 3 山手地域
- 4 中央地域
- 5 芦屋浜地域
- 6 南芦屋浜地域

変更なし

現行計画	改定案
<p>1 地域区分と地域別構想の考え方（略）</p> <p>2 北部地域</p> <p>(1) 現況と課題（略）</p> <hr/> <p>(2) まちづくりの方針</p> <p>1) 自然と調和した緑豊かな住環境の保全・形成</p> <div data-bbox="280 549 1104 624" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・北部地域を形成する六甲山系の自然を恒久的に保全するとともに、緑豊かな自然環境の中で育まれてきた住宅地の保全・形成を図ります。</p> </div> <p>2) 暮らしやすさを支える移動性と安全性の確保</p> <div data-bbox="280 703 1104 778" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・土砂災害などに対する安全対策を進めるとともに、日常的な移動や地域内外との交流・連携を図る上で重要な交通機能の確保に努めます。</p> </div> <p>3) 豊かな自然など地域資源を活かしたまちづくり</p> <div data-bbox="280 858 1104 901" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・豊かな自然など地域資源を活かし、地域内を快適に回遊できる環境づくりに努めます。</p> </div>	<p>1 地域区分と地域別構想の考え方（略）</p> <p>2 北部地域</p> <p>(1) 現況と課題（略）</p> <hr/> <p>(2) まちづくりの方針</p> <p>1) 自然と調和した緑豊かな住環境の保全・形成</p> <div data-bbox="1171 549 1995 624" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・北部地域を形成する六甲山系の自然を恒久的に保全するとともに、緑豊かな自然環境の中で育まれてきた住宅地の保全・形成を図ります。</p> </div> <p>2) 暮らしやすさを支える移動性と安全性の確保</p> <div data-bbox="1171 703 1995 778" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・土砂災害などに対する安全対策を進めるとともに、日常的な移動や地域内外との交流・連携を図る上で重要な交通機能の確保に努めます。</p> </div> <p>3) 豊かな自然など地域資源を活かしたまちづくり</p> <div data-bbox="1171 858 1995 901" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・豊かな自然など地域資源を活かし、地域内を快適に回遊できる環境づくりに努めます。</p> </div>

現行計画	改定案
<p>1) 自然と調和した緑豊かな住環境の保全・形成 (略)</p> <p>2) 暮らしやすさを支える移動性と安全性の確保</p> <p>①地域内外の連携を促す交通機能の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市街地地域や有馬方面と繋がる県道奥山精道線及び芦有ドライブウェイは、避難活動や物資輸送などの防災面でも重要な路線であるため、関係機関と連携して道路の適切な維持管理に努めます。</li> <li>高齢化の進展に伴い日常的な移動が不便になる人の増加が想定されるため、関係事業者と連携して公共交通の運行を維持し、移動利便性の確保に努めます。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <p>交通・都市施設等_(1)公共交通の整備方針    交通・都市施設等_(3)道路の整備方針    都市防災_(2)防災活動路線の整備</p> <p>②地域の防災性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土砂災害の防止を図るため、治山・砂防対策を講じるよう関係機関と協議して進めるとともに、対策事業などに伴う植生の復旧に際しては、水源涵養機能の維持とともに、自然景観や生態系に配慮した豊かな自然環境の保全にも努めます。</li> <li>地震や大雨などによる土砂災害や交通の寸断等に備え、迅速な情報伝達手段の確保や避難誘導体制の確立など、地域防災力の向上を図るとともに、防災活動拠点の機能の維持・充実や民間施設との協力体制の確立に努めます。</li> <li>森林火災を防止するため、入山者に対するマナー遵守の啓発に努めます。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <p>都市防災_(1)防災系緑地の形成    都市防災_(3)防災活動拠点の機能向上</p> <p>3) 豊かな自然など地域資源を活かしたまちづくり (略)</p>	<p>1) 自然と調和した緑豊かな住環境の保全・形成 (略)</p> <p>2) 暮らしやすさを支える移動性と安全性の確保</p> <p>①地域内外の連携を促す交通機能の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市街地地域や有馬方面と繋がる県道奥山精道線及び芦有ドライブウェイは、避難活動や物資輸送などの防災面でも重要な路線であるため、関係機関と連携して道路の適切な維持管理に努めます。</li> <li>芦有ドライブウェイ及び県道奥山精道線では、フェード現象による事故防止のため、「ライト坂安全ビジョン」に基づき、関係機関と連携し安全性の向上を図ります。</li> <li>高齢化の進展に伴い日常的な移動が不便になる人の増加が想定されるため、関係事業者と連携して公共交通の運行を維持し、移動利便性の確保に努めます。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <p>交通・都市施設等_(1)公共交通の整備方針    交通・都市施設等_(3)道路の整備方針    都市防災_(2)防災活動路線の整備</p> <p>②地域の防災性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土砂災害の防止を図るため、治山・砂防対策を講じるよう関係機関と協議して進めるとともに、対策事業などに伴う植生の復旧に際しては、水源涵養機能の維持とともに、自然景観や生態系に配慮した豊かな自然環境の保全にも努めます。</li> <li>地震や大雨などによる土砂災害や交通の寸断等に備え、迅速な情報伝達手段の確保や避難誘導体制の確立など、地域防災力の向上を図るとともに、防災活動拠点の機能の維持・充実や民間施設との協力体制の確立に努めます。</li> <li>森林火災を防止するため、入山者に対するマナー遵守の啓発に努めます。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <p>都市防災_(1)防災系緑地の形成    都市防災_(3)防災活動拠点の機能向上</p> <p>3) 豊かな自然など地域資源を活かしたまちづくり (略)</p>



現行計画	改定案
<p style="text-align: center;"><b>3 山手地域</b></p> <p><b>(1) 現況と課題 (略)</b></p> <hr/> <p><b>(2) まちづくりの方針</b></p> <p><b>1) 安全・快適な住環境と地域核の形成</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・六甲山系に近接する豊かな自然環境の下で、良好な住環境や風格ある住宅地を保全・形成しながら、生活機能の維持・誘導や安全性の向上を図ります。</p> </div> <p><b>2) 歴史や文化に触れる環境の保全・創出</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・地域固有の歴史・文化的資源を保全するとともに、地域資源を活用したまちづくりにより、にぎわいや地域活力の創出を図ります。</p> </div> <p><b>3) 防災性の向上や交流・連携を促進する交通ネットワークの形成</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・山手地域の地形的条件に配慮しつつ、交通の円滑化、防災性を高める交通ネットワークを形成し、移動の安全性・快適性の向上を図ります。</p> </div> <p><b>1) 安全・快適な住環境と地域核の形成</b></p> <p><b>①美しい住宅地景観の保全・形成</b></p> <p>・六麓荘に象徴される芦屋らしいゆとりと風格のある住宅地は、「地区計画」や「風致地区」「緑の保全地区」等を運用し、市民との協働により、緑豊かで美しい住宅地景観の保全・形成を図ります。</p> <p>・また、斜面地に形成された街並みの特性を活かし、擁壁面の緑化などによる重層的な緑の景観形成を図ります。</p> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">土地利用_住居系</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">都市景観_(2)市街地景観の保全・形成</div> </div> <p><b>②暮らしやすさを支える拠点づくり (略)</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>3 山手地域</b></p> <p><b>(1) 現況と課題 (略)</b></p> <hr/> <p><b>(2) まちづくりの方針</b></p> <p><b>1) 安全・快適な住環境と地域拠点の形成</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・六甲山系に近接する豊かな自然環境の下で、良好な住環境や風格ある住宅地を保全・形成しながら、生活機能の維持・誘導や安全性の向上を図ります。</p> </div> <p><b>2) 歴史や文化に触れる環境の保全・創出</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・地域固有の歴史・文化的資源を保全するとともに、地域資源を活用したまちづくりにより、にぎわいや地域活力の創出を図ります。</p> </div> <p><b>3) 防災性の向上や交流・連携を促進する交通ネットワークの形成</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・山手地域の地形的条件に配慮しつつ、交通の円滑化、防災性を高める交通ネットワークを形成し、移動の安全性・快適性の向上を図ります。</p> </div> <p><b>1) 安全・快適な住環境と地域核の形成</b></p> <p><b>①美しい住宅地景観の保全・形成</b></p> <p>・六麓荘に象徴される芦屋らしいゆとりと風格のある住宅地は、「地区計画」や「風致地区」「緑の保全地区」等を運用し、市民との協働により、緑豊かで美しい住宅地景観の保全・形成を図ります。</p> <p>・また、斜面地に形成された街並みの特性を活かし、擁壁面の前面や上部に緑化などを施すことによる重層的な緑の景観形成を図ります。</p> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">土地利用_住居系</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">都市景観_(2)市街地景観の保全・形成</div> </div> <p><b>②暮らしやすさを支える拠点づくり (略)</b></p>

現行計画	改定案
<p><b>③安全安心な住宅地の形成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関と連携して適切な開発指導や土砂災害などの安全対策を進め、防災性の向上を図るとともに、特に土砂災害特別警戒区域等では、開発行為の抑制を図ります。</li> <li>土砂災害に備えるため、市民への防災情報の発信や意識啓発、防災士や自主防災組織への支援等を行い、地域の特性に応じた地域防災力の向上を図ります。</li> <li>幅員が狭い道路については、沿道建築物の建替えなどに合わせて道路の拡幅整備を図ります。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <p>土地利用_住居系    都市防災_(1)防災系緑地の形成    都市防災_(4)災害に強いまちづくりの推進</p> <p><b>2) 歴史や文化に触れる環境の保全・創出</b></p> <p><b>①地域固有の歴史・文化的資源の継承</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国指定の重要文化財で、芦屋川の文化的景観とともに日本遺産の構成文化財に認定されているヨドコウ迎賓館をはじめとする貴重な歴史・文化的資源を、多様な主体との連携の下で適切に維持管理しながら、保全・継承を図ります。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <p>都市景観_(2)市街地景観の保全・形成</p> <p><b>②歴史・文化的資源を活かしたまちづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハイキングや歴史探訪、散策の場としても利用されている地域固有の歴史・文化的資源の更なる活用を図ります。</li> <li>特に、ヨドコウ迎賓館から芦屋川沿いにかけての一带では、歴史・文化的資源を活用し、中央地域とも連携した活性化を進め、交流などによるにぎわいの創出を図ります。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <p>都市景観_(2)市街地景観の保全・形成</p>	<p><b>③安全安心な住宅地の形成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関と連携して適切な開発指導や土砂災害などの安全対策を進め、防災性の向上を図るとともに、特に土砂災害特別警戒区域では、居住の誘導を抑制します。</li> <li>土砂災害に備えるため、市民への防災情報の発信や意識啓発、防災士や自主防災組織への支援等を行い、地域の特性に応じた地域防災力の向上を図ります。</li> <li>幅員が狭い道路については、沿道建築物の建替えなどに合わせて道路の拡幅整備を図ります。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <p>土地利用_住居系    都市防災_(1)防災系緑地の形成    都市防災_(4)災害に強いまちづくりの推進</p> <p><b>2) 歴史や文化に触れる環境の保全・創出</b></p> <p><b>①地域固有の歴史・文化的資源の継承</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国指定の重要文化財で、芦屋川の文化的景観とともに日本遺産の構成文化財に認定されているヨドコウ迎賓館をはじめとする貴重な歴史・文化的資源を、多様な主体との連携の下で適切に維持管理しながら、保全・継承を図ります。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <p>都市景観_(2)市街地景観の保全・形成</p> <p><b>②歴史・文化的資源を活かしたまちづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハイキングや歴史探訪、散策の場としても利用されている地域固有の歴史・文化的資源の更なる活用を図ります。</li> <li>特に、ヨドコウ迎賓館から芦屋川沿いにかけての一带では、歴史・文化的資源を活用し、中央地域とも連携した活性化を進め、交流などによるにぎわいの創出を図ります。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <p>都市景観_(2)市街地景観の保全・形成</p>

現行計画	改定案
<p><b>3) 防災性の向上や交流・連携を促進する交通ネットワークの形成</b></p> <p><b>①交通の円滑化や防災性を高める交通ネットワークの形成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通の安全性や円滑性、防災性の向上等を図るため、山手線の整備及び沿道市街地の面的整備、阪急芦屋川駅の交通結節機能の向上等に向けた調査・研究や、芦屋川沿岸における一方通行化の検討を進めます。</li> <li>駅やバス停の徒歩圏から離れた公共交通の空白地域では、既存の公共交通等を補完する施策について、<u>地元機運の高まり</u>に<u>応じ</u>、地域住民とともに検討します。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;"> <span>交通・都市施設等_(1)公共交通の整備方針</span> <span>交通・都市施設等_(2)交通結節点の整備方針</span> <span>交通・都市施設等_(3)道路の整備方針</span> </div> <p><b>②人にやさしい快適な道路空間づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特性を踏まえながらも安全・快適に散策や健康づくりを楽しむことができるよう、利用しやすく人にやさしい歩行者空間や、街路樹の適切な維持管理・更新による潤いのある快適な道路空間の整備に努めます。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;"> <span>交通・都市施設等_(3)道路の整備方針</span> <span>都市景観_(2)市街地景観の保全・形成</span> </div> <p><b>③地域内を回遊できるネットワークづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校や病院等の公共公益施設や、公園・緑地、歴史・文化的資源などを、街路樹や河川沿岸などの潤いある道路空間でネットワークすることで、地域内の回遊性の向上を目指します。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;"> <span>自然・都市環境_(1)自然環境の保全・形成</span> <span>都市景観_(2)市街地景観の保全・形成</span> </div>	<p><b>3) 防災性の向上や交流・連携を促進する交通ネットワークの形成</b></p> <p><b>①交通の円滑化や防災性を高める交通ネットワークの形成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通の安全性や円滑性、防災性の向上等を図るため、山手線の整備及び沿道市街地の面的整備、阪急芦屋川駅の交通結節機能の向上等に向けた調査・研究や、芦屋川沿岸における一方通行化の検討を進めます。</li> <li>駅やバス停の徒歩圏から離れた公共交通の空白地域では、既存の公共交通等を補完する施策について、<u>関係機関や交通事業者</u>、地域住民とともに検討を進めます。</li> <li><u>安全で快適な道路空間の確保</u>、都市景観や防災性の向上を図るため、「無電柱化推進計画」に基づき、<u>六麓荘地区の無電柱化を進めます</u>。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;"> <span>交通・都市施設等_(1)公共交通の整備方針</span> <span>交通・都市施設等_(2)交通結節点の整備方針</span> <span>交通・都市施設等_(3)道路の整備方針</span> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <span style="border: 1px solid green; border-radius: 5px; padding: 2px;">都市景観_(2)市街地景観の保全・形成</span> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 5px; padding: 2px;">都市防災_(4)災害に強いまちづくりの推進</span> </div> <p><b>②人にやさしい快適な道路空間づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特性を踏まえながらも安全・快適に散策や健康づくりを楽しむことができるよう、利用しやすく人にやさしい歩行者空間や、街路樹の適切な維持管理・更新による潤いのある快適な道路空間の整備に努めます。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;"> <span>交通・都市施設等_(3)道路の整備方針</span> <span>都市景観_(2)市街地景観の保全・形成</span> </div> <p><b>③地域内を回遊できるネットワークづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校や病院等の公共公益施設や、公園・緑地、歴史・文化的資源などを、街路樹や河川沿岸などの潤いある道路空間でネットワークすることで、地域内の回遊性の向上を目指します。</li> </ul> <p>●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;"> <span>自然・都市環境_(1)自然環境の保全・形成</span> <span>都市景観_(2)市街地景観の保全・形成</span> </div>

現行計画

・緑豊かな美しい住宅地景観の保全・形成

・土砂災害特別警戒区域等における  
開発行為の抑制  
・地域防災力の向上



・歴史・文化的資源を活かした、  
活性化

・山手線の整備、沿道市街地の面的整備、  
交通結節機能の向上に関する調査・研究

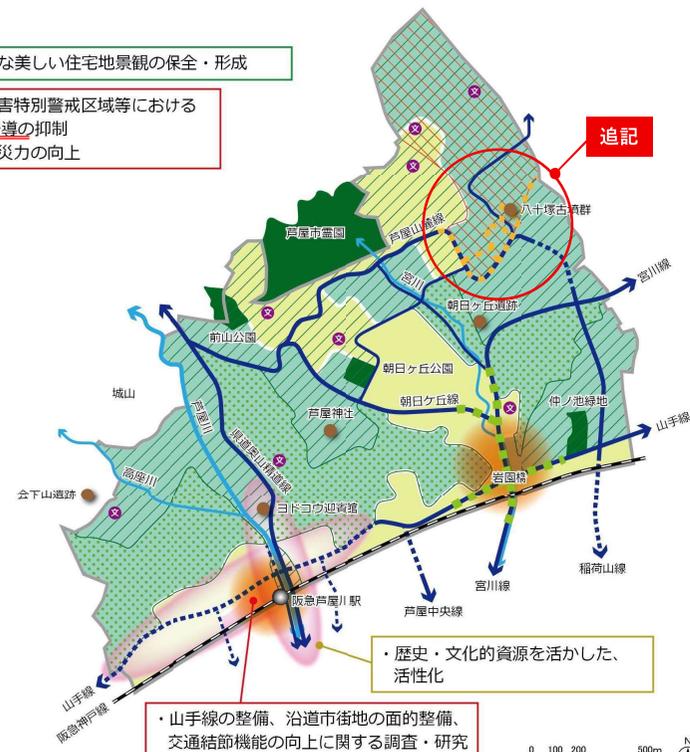
凡 例	
	低層住宅地
	中低層住宅地
	商業地
	地域核
	緑の拠点
	防災・医療拠点
	歴史・文化施設
	公共公益施設等
	地区計画
	風致地区
	緑の保全地区
	主要道路
	利便性を活かした沿道利用
	河川
	主な公園・緑地
	鉄道
	交通結節点

図 山手地域のまちづくり方針図

改定案

・緑豊かな美しい住宅地景観の保全・形成

・土砂災害特別警戒区域等における  
居住誘導の抑制  
・地域防災力の向上



・歴史・文化的資源を活かした、  
活性化

・山手線の整備、沿道市街地の面的整備、  
交通結節機能の向上に関する調査・研究

凡 例	
	低層住宅地
	中低層住宅地
	商業地
	地域拠点
	緑の拠点
	防災・医療拠点
	歴史・文化施設
	公共公益施設等
	交通結節点
	地区計画
	風致地区
	緑の保全地区
	主要道路
	利便性を活かした沿道利用
	河川
	主な公園・緑地
	鉄道
	無電柱化優先整備路線

図 山手地域のまちづくり方針図